



2022年2月8日

各 位

上場会社名 帝国通信工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 羽生 満寿夫
(コード番号 6763 東証第一部)
問合せ先 取締役上席執行役員 丸山 睦雄
(TEL 044-422-3831)

2022年3月期通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年8月5日に公表いたしました2022年3月期の連結業績予想及び2021年5月11日に公表いたしました配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2022年3月期通期連結業績予想値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 14,000	百万円 1,300	百万円 1,400	百万円 1,150	円 銭 116.77
今回修正予想 (B)	14,800	1,750	1,900	1,500	153.21
増減額 (B-A)	800	450	500	350	—
増減率 (%)	5.7	34.6	35.7	30.4	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	12,022	755	883	755	76.74

(2) 修正の理由

当第3四半期連結累計期間の当社実績は、自動車関連市場やカメラ関連市場における半導体供給不足による生産計画の変更の影響が軽微であったことやゲーム機市場向け、家電市場向け固定抵抗器や医療機向けセンサー等、概ね堅調に推移しました結果、売上、収益ともに想定を上回って進捗しております。第4四半期においては、世界的な半導体や材料の一部供給不足、材料費高騰、国際貨物需給ひっ迫などリスクが継続しておりますが、引続き堅調な市場環境が継続し、また、損益面においては為替レートが想定より円安基調で推移していることから、売上、損益ともに想定を上回って進捗することが見込まれます。

このような状況を踏まえ、2021年8月5日に公表いたしました2022年3月期の連結業績予想数値を修正いたします。

なお、通期業績予想の前提となる第4四半期の為替レートを1米ドル=104円から108円に変更しております。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2021年5月11日発表)	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 50.00
今回修正予想	—	35.00	60.00
当期実績	25.00	—	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	15.00	25.00	40.00

(2) 修正の理由

当社の利益配分につきましては、株主に対する利益還元を重要な政策と考え、資産の効率的な運用と収益性の向上を図ることを通じ、業績も勘案しつつ配当水準の安定と向上に努めることを基本としております。

今後の事業展開への対応を図るために必要な内部留保を確保したうえで、本日発表した2022年3月期通期連結業績予想値は当初予想を上回ることとなりましたので、総合的に判断した結果、2022年3月期の期末配当を1株当たり10円増配の35円に修正させていただきます。これにより2022年3月期の1株当たり年間配当金は60円となります。

※上記の予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以上